

シラバス参照

がん療養における意思決定支援

科目コード	2667746
学習センター	熊本学習センター
学習センターコード	43A
クラスコード	K
科目名	がん療養における意思決定支援
科目区分	専門科目:生活と福祉
ナンバリング	320
定員	30名
担当講師	ヒグチ ユキ 樋口 有紀 (前熊本大学助教)
日程 実施時間	2025年05月24日(土)第1時限 10:00～11:30 2025年05月24日(土)第2時限 11:40～13:10 2025年05月24日(土)第3時限 14:00～15:30 2025年05月24日(土)第4時限 15:40～17:10 2025年05月25日(日)第1時限 10:00～11:30 2025年05月25日(日)第2時限 11:40～13:10 2025年05月25日(日)第3時限 14:00～15:30 2025年05月25日(日)第4時限 15:40～16:25 2025年05月25日(日)試験・レポート等 16:25～17:10
実施会場	この授業は、【熊本学習センター】で行います。

授業概要

【授業内容】

がん療養では、さまざまな場面で意思決定を求められます。我が国のがん医療や看護の現状とともに、意思決定の場面を理解し、意思決定を行う上での視点について理解を深めます。そして、がん療養における意思決定支援について検討します。看護や医療の専門知識がなくても、受講生それぞれの立場で学べるように授業を進めていきます。授業は、講義形式を中心に行いますが、授業中に受講者間の意見交換の時間を設け、学習が深まるようにします。

【授業テーマ】

第1回がん医療やがん治療の動向

第2回がん療養と意思決定

第3回若年がん患者の療養における意思決定支援1

第4回若年がん患者の療養における意思決定支援2

第5回高齢がん患者の療養における意思決定支援1

第6回高齢がん患者の療養における意思決定支援2

第7回がんゲノム医療に関する意思決定支援1

第8回がんゲノム医療に関する意思決定支援2

【学生へのメッセージ】

日本では2人に1人はがんに罹患する時代と言われています。自分や、身近な人ががんに罹患した時、一緒に考えていけるよう意思決定支援について学んでみませんか。

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【参考書】

【その他(特記事項)】

シラバス参照

数学と文化

科目コード	2667851
学習センター	熊本学習センター
学習センターコード	43A
クラスコード	K
科目名	数学と文化
科目区分	専門科目:自然と環境
ナンバリング	320
定員	40名
担当講師	ミヤザキ テカシ 宮崎 誓 (熊本大学名誉教授)
日程 実施時間	2025年05月31日(土)第1時限 10:00～11:30 2025年05月31日(土)第2時限 11:40～13:10 2025年05月31日(土)第3時限 14:00～15:30 2025年05月31日(土)第4時限 15:40～17:10 2025年06月14日(土)第1時限 10:00～11:30 2025年06月14日(土)第2時限 11:40～13:10 2025年06月14日(土)第3時限 14:00～15:30 2025年06月14日(土)第4時限 15:40～16:25 2025年06月14日(土)試験・レポート等 16:25～17:10
実施会場	この授業は、【熊本学習センター】で行います。

授業概要

【授業内容】

「小学校は計算」「中学校は文字式・平面図形の論証」「高校は科学を学ぶ基礎科目」と積み重ねてきたと思います。本講義は「数学の面白さ」を伝えるのが目的です。「現代数学とは何か」を理解することが目標です。「大学数学」の見地から数学を学び直し、現代数学の手ほどきをします。講師の専門は「代数」です。「代数的なものの見方」を通して、数学を伝えたいと思います。

【授業テーマ】

第1回整数・有理数・実数 ー0.9999...とは何か、 n 進数
第2回集合論入門 ー現代集合論に迫る
第3回合同式と初等整数論 ーフェルマーの小定理
第4回剰余類と中国の剰余定理 ー「剰余類」から中国文明の定理へ
第5回オイラーの多面体定理 ーオイラーの業績からプラトン多面体へ
第6回正多面体群 ー正8面体を8色で塗ると何通り？ 中間まとめと質疑応答
第7回作図と正多角形 ー正5・6角形は作図可能だが、正7角形は不可能
第8回ユークリッドの互除法 ー有理化のしくみと連分数 総まとめと質疑応答

【学生へのメッセージ】

「数学のファン獲得」が講師の目標です。大学数学の一端に触れて、現代数学の考え方を話します。各講義は、積み重ねでなく、1・2回の読み切りとして組み立てています。質疑応答などを通して、興味を持つ分野を作っていただくとありがたいです。

【受講前の準備学習等】

高等学校1、2年生の数学の知識があることが望ましいです。講義は「その場で理解すること」をモットーにしています。
シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】

筆記用具・ノート

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【参考書】

【その他(特記事項)】

シラバス参照

食育の現状について考える

科目コード	2667754
学習センター	熊本学習センター
学習センターコード	43A
クラスコード	K
科目名	食育の現状について考える
科目区分	専門科目:生活と福祉
ナンバリング	310
定員	20名
担当講師	トモヨリ ヒロコ 友寄 博子 (熊本県立大学環境共生学部教授)
日程 実施時間	2025年06月28日(土)第1時限 10:00～11:30 2025年06月28日(土)第2時限 11:40～13:10 2025年06月28日(土)第3時限 14:00～15:30 2025年06月28日(土)第4時限 15:40～17:10 2025年07月05日(土)第1時限 10:00～11:30 2025年07月05日(土)第2時限 11:40～13:10 2025年07月05日(土)第3時限 14:00～15:30 2025年07月05日(土)第4時限 15:40～16:25 2025年07月05日(土)試験・レポート等 16:25～17:10
実施会場	この授業は、【熊本学習センター】で行います。

授業概要

【授業内容】

「食育」はその言葉の認知度が上がってきているものの、捉え方は人それぞれです。本講義では「食育」の基本を学ぶとともに、様々な側面から見た「食育」の現状と課題を整理しつつ、必要とされる「食育」について考えましょう。

【授業テーマ】

第1回食育とは-食育の基本を食育基本法で確認しよう-
第2回家庭における食育-子供を中心に-
第3回学校および保育所等の食育-給食を中心に-
第4回地域における食育
第5回生産者から見た食育
第6回食文化継承と食育
第7回食品の安全性と食育
第8回自分にもできる食育を考える

【学生へのメッセージ】

本講座を通して食育の基本を理解していただくことで、自分にもできる食育と一緒に考えていただければと思います。また、具体的な実施例も示しながら食育のヒントもお伝えしたいと思います。

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容から判断して指定の教科書を使い自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【教科書】

・ 令和6年版 食育白書(農林水産省編/日経印刷株式会社/¥2,145/ISBN=9784865794199)

※同じ資料は農林水産省のウェブサイトでも入手可能です。電子媒体の方が良い方はそちらをご利用ください。(https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/attach/pdf/r5_wpaper-52.pdf:ウェブサイトでは令和5年版と表記されています。)

冊子体を購入される方は各自、書店・インターネット等で事前に購入してください。入手に時間がかかる場合がありますので、早めの注文をお勧めします。

【参考書】

【その他(特記事項)】

※購入不要！ウェブサイトで閲覧してください。